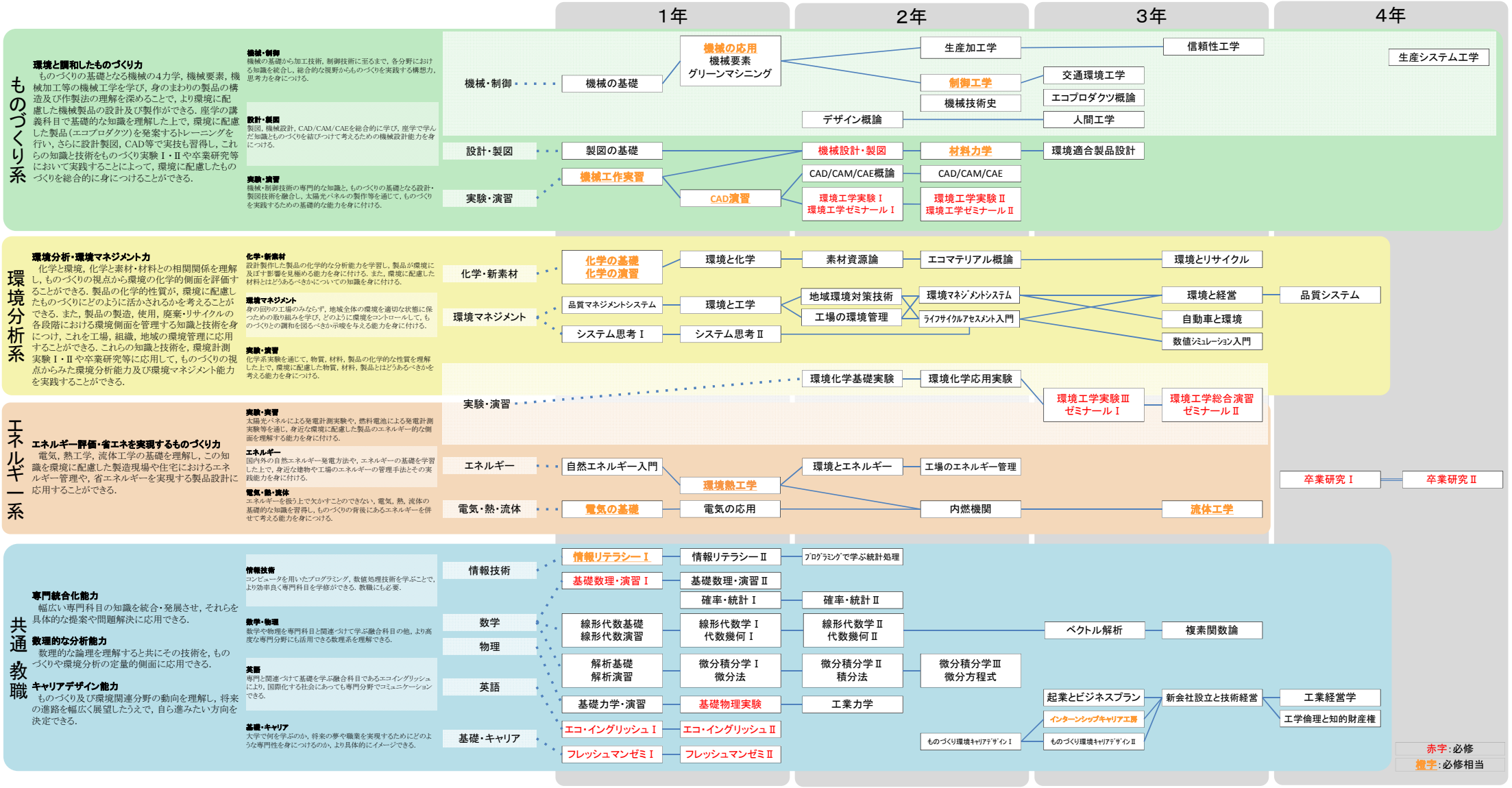
ものづくり環境学科カリキュラム・マップ

2017年度入学生対象

ものづくり環境学科　目的・目標

ものづくり環境学科は，ものづくりの現場で，工学技術を踏まえて環境改善に取り組むことのできる専門家を養成します．ライフサイクルアセスメント手法を取り入れた工業製品の環境調和型設計，製品の再利用・再生システムの構築，廃棄時の環境負荷低減や再資源化技術，輸送・物流における交通環境問題などを学び，環境を見据えた「ものづくり技術」に卓越した，新時代の技術者を育てます．

ディプロマポリシー

ものづくり環境学科では，環境に配慮した新しいものづくりや，社会環境のデザインを提案する能力，ライフサイクルアセスメントを踏まえ，工学技術と環境対策のマネジメントを一貫して理解し実践する能力が求められます．これらの分野における，課題発見能力および問題解決能力が十分に養われることが卒業要件です．この目的に沿い，１年間，指導教員の下で，じっくりと研究に取り組む「卒業研究」を必修とします．